

島教協

情報報

No.552

島根県教職員協議会
〒693-0011
出雲市大津町2214
Tel 0853(22)7762
Fax0853(22)7762
代表者 安達利幸
編集人 奥井克己

E-mail
office@kyougikai.org
http://
www.kyougikai.org

第1回執行委員会開催

平成18年度 運動方針・スローガン(案)の概要決まる!



四月二十九日(土)、ビッグハート出雲にて第一回執行委員会を開催した。平成十八年度の運動方針・スローガン及び予算案について審議された。結成四十六年目を迎える島教協は、結成以来特定のイデオロギーを教育現場に持ち込まず、ひたすらに健全な子どもたちの育成に情熱を傾けきた。今年度は、「すべては子どもたちのために」(案)をスローガンに掲げ、会員の団結力と組織力を最大限に発揮し、教育専門職としての資質向上を目指す。また、公務員へ対しての行政改革に対しても中正不偏の島教協理念を年頭において運動を展開する。

活動方針(案)

一・県民の期待と信頼に応える教職員団体として、組織の一層の強化・拡大を図り正常な教育の推進に努める。二・教育水準維持のための要望活動・提言活動の推進に努める。三・教育専門職としての使命を自覚し、自らの資質を高めるとともに、英知と情熱を持って教育実践にあたり、健全な子どもたちの育成をめざす。四・豊かな人間性と心のふれあいを求めるとともに、連帯感のある組織作りを押し進める。

島教協 フリーダイヤル!
0120-968-280
一般電話・FAX・携帯無料
ご利用下さい。

☆☆☆☆☆ 新規加入 ☆☆☆☆☆

藤原康弘さん(出雲一中) 濱田 謙さん(中部小)
小川容子さん(朝山小) 藤江聡子さん(中部小)
ありがとうございました

公布六十年揺らぐ憲法 教育基本法改正問題

新聞取材を受ける 安達会長「国を大切にすることは当然」



「教育基本法」の改正案が国会に提出された。「愛国心」の表現方法や戦後教育の在り方などが問題視されている。憲法記念日を前に、

安達利幸(城北小)会長は、憲法改正に関わる件で朝日新聞社より取材を受けた。取材の中で会長は、「愛国心が明記されたのは評価できる。国を大事にすることで他人を大事にする心も養える。家庭や地域住民が教育でのそれぞれの役割を自覚するという条文もあり、家庭や地域社会が子どもたちを見守ることが大事。」と語った。また、「「愛国心」の明記が、国を愛する姿勢の強制につながるか」という問いに対しは、「国を大事にすることは当たり前なこと。押しつけがよくないことは当然だが、我々教師が指導方法を考え、可能なことから始めていくべき。島根県が提言している「ふるさと教育」においても、ふるさとへの愛着を深め、国や地域などのふるさとに誇りをもつ子どもを育てることを目的にしている。これらは将来の自分自身を支える重要な基盤である。」と熱く語った。

新聞の記載は、五月四日、朝日新聞。朝日新聞社ホームページにて閲覧できる。

第四十六回

定期総会

日時

六月四日(日)
九時三十分～
十二時三十分

場所

ビッグハート出雲
茶のスタジオ

主な内容

▼平成十七年度
経過報告と総括

▼議事

○平成十七年度一般会
計決算に関する件

○組織構成に関する件

○活動方針並びに活動
計画に関する件

○一般会計予算に関する
件

会場は、出雲市駅南口隣。隣接の市営駐車場をご利用下さい。尚、駐車の際に発行される券を会場へお持ち下さい。無料の手続きを行います。

浜田会場



第2回 講師研修会

締切 5月17日(水)

開催日 平成18年5月20日(土) 9:30~12:30

会場 いわみ~る 402研修室
浜田市野原町1826-1 TEL0855-24-9330

受講料 お一人 1,000円(島教協 講師会員は無料)

持参品 筆記用具

内容 ▼昨年の採用試験合格者からの合格までの取り組み
▼島根の教育についての解説
▼面接練習 など

申し込みは島教協まで、ファクスかE-mailにてお願いします。

教育文化講演会

時 5/28(日)11:00~12:10

場 ツインリーブスホテル
JR出雲市駅北口隣

大仁田厚(おおにた あつし)

参議院議員・元プロレスラー・タレント

1957年 長崎県生まれ

1973年 ジャイアント馬場氏の付き人として
全日本プロレスに入社

1982年 NWAジュニアヘビー級世界チャンピオン

1984年 左膝粉骨骨折のため引退

1988年 プロレス団体 FMW設立

2000年 駿台学園高等学校定時制3年に編入試験合格

2005年 明治大学卒業

2001年 参議院議員選挙(比例区)で46万人の支持を得て当選

現在、文教科学委員会理事・災害対策特別委員などの
役職で国会で活躍

また、全国各地で自らの波瀾万丈な人生語る講演会を実施。



演題「燃えつきるまで

講師

生きてみる」
大仁田厚氏

参加者は申込が必要です。

FAX・メールにて 申込をお願いします。但し、会員の方に限らせていただきます。

席に限りがありますので、満席になり次第締切させていただきます。

申込最終締切 5月22日(火)